

破戒と男色の仏教史



[破戒と男色の仏教史 下载链接1](#)

著者:松尾 剛次

出版者:平凡社

出版时间:2008-11-14

装帧:

isbn:9784582854411

厳しい戒律があるにもかかわらず、いつしか日本仏教界にできあがっていた「男色」文化。

稚児をめぐって争い、失っては悲しみにくれ、「持戒」を誓っては、何度も破る――。

荒れはてた仏教界に、やがて「戒律復興」の声とともに新たな仏教を生み出す人々が現われる。

戒と僧侶の身体論から見た苦悩と変革の日本仏教史。

作者介绍:

1954年长崎县出生，东京大学大学院博士课程，山形大学教授，东京大学特任教授（2004年度）。1994年获得东京大学文学部博士号。

目录:

[破戒と男色の仏教史_下载链接1](#)

标签

日本

佛教

破戒と男色の仏教史

男色

日本研究相关

文化研究相关

文化

外文版

评论

主要探讨的还是日本佛教的戒律问题，男色特别凸显官僧界无视戒律的问题。“男犯”属于破戒的一种，按戒破则逐出僧团，然而寺院里的“稚儿”现象惊人地普遍，甚至有僧人因争夺童子引发争斗。除破戒以外也讲到了中世睿尊等的恢复戒律运动。日本佛教

轻视戒律由来已久，现今依然积重难返。

[破戒と男色の仏教史_下载链接1_](#)

书评

[破戒と男色の仏教史_下载链接1_](#)